こうげまち ふるさと納税

返礼品紹介

中森さんの柚子胡椒3種セット
（マイルド・激辛・超激辛）

上毛町の柚子と唐辛子で作った柚子胡椒です。柚子、唐辛子、塩のみで作られるシンプルなものですが、いつもの料理に加えるだけで柚子のさわやかな風味が食欲をそそります。ピリッと辛い中にも手作りの優しさが詰まっています。

返礼品協力事業者募集

上毛町にふるさと納税をしていただいた方に対し、地域内で生産・製造された品を返礼品としてお贈りしています。町では返礼品を提供していただける協力事業者を随時募集しています。町内にお住まいの方、店舗や事業所がある方であれば、個人・法人を問いません。ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

問 税務課　ふるさと活性係　☎ 72-3879（内線133）

豊前築上医師会看護高等専修学校

准看護学生３次募集

准看護師試験合格率100％（前年度実績）

４月入学の最後の募集です。

■受験資格　中学校卒業（見込）以上 ※年齢制限なし
■募集人数　30名
■修業年限　２年
■申込締切　３月13日（金）まで必着
■試 験 日　３月14日（土）
■試験科目　国語・作文・面接
■奨学金制度 有り（申込みは入学後）
※詳細はお問い合わせください。

※願書は当校で配布のほか、郵送でも請求できます。郵送の際は、返信用の180円切手と住所・氏名・電話番号を記入したメモを、当校へ送付してください。

申問 豊前築上医師会看護高等専修学校
☎ 82-0607（〒828-0021豊前市八屋1522-2）

年に一度は健康診査を受けましょう

後期高齢者健診

令和７年度健康診査の受診期限は３月31日です

受診を希望する方は、医療機関に電話にてご予約の上、受診してください。

■受診に必要なもの
マイナ保険証または資格確認書、広域連合が郵送した受診票、自己負担金500円

※受診票は令和７年４月末現在で被保険者の方は４月下旬～５月上旬、令和７年５月以降に75歳になる方は誕生月の10日頃に発送しています。
※今年度75歳になる方は誕生日以降に受診をお願いします。健診実施医療機関や受診票の再発行（約１週間）が必要な場合は、お問い合わせください。

問 福岡県後期高齢者医療広域連合
お問い合わせセンター　☎ 092-651-3111
平日 8:30～5:30　http://www.fukuoka-kouki.jp

県立高等技術専門校

令和８年度一般入校生募集

県立高等技術専門校は、就職に必要な技術や知識の習得に向けた訓練を行う施設です。授業料は無料（教材費別途必要）で、資格の取得から就職までサポートします。応募方法など詳細は、「福岡県の職業訓練」ホームページをご覧いただくか下記の連絡先までお問い合わせください。

■訓練開始日　４月９日（木）
■訓練期間　６か月～２年間
■募集期間　２月13日（金）～３月17日（火）
■選 考 日　３月25日（水）

※託児付訓練（託児料無料）も実施していますのでご相談ください。

■募集科名
戸畑高等技術専門校（戸畑区東大谷二丁目1-1）
3D-CAD機械システム科・溶接科・介護サービス科
小倉高等技術専門校（小倉南区横代東町一丁目4-1）
OA事務科・エクステリア左官科・建築科・アパレルサービス科

申問 戸畑高等技術専門校 ☎ 093-882-4306
小倉高等技術専門校 ☎ 093-961-4002

大分みらい信用金庫窓口での介護保険料の取扱いを終了します

窓口における納付書の取扱いが３月31日、口座振替が９月30日をもって終了となります。

なお、介護保険料の納付書は、コンビニやスマートフォン決済アプリを利用して納めることができますので、ご活用ください。詳しくは、福岡県介護保険広域連合のホームページをご覧ください。

問 長寿福祉課　福祉医療係
☎ 72-3188（内線168）
福岡県介護保険広域連合（総務課収納管理係）
☎ 092（981）9071

短歌

二反田　和美　選

北上の流れを見れば思ひ出す賢治の詩啄木の歌　佐々木　功

こけし知るみちのくの旅なつかしき求めし二体今も手にあり
みちのくに共に行きたる人はみなすべて亡くなり我のみ残れり
合併も三度目となりOB会解散案内とどき来たれり　故　髙畑　廣視

煙突にのこれる昔の会社名三度目の合併なりにしいまも
冬とともにはぜ釣る人の増えおりて一年先の定年おもう
初日待つ潮風吹きて心地よし集える人らを紅く染めゆく　二反田和美

雪の静寂やぶりうぐいすの鳴く声のする春はすぐそこ
手作りの作品あれこれ文化祭老いの生きがい趣味のもろもろ
ほこほこと霜の起こせし土かろし春立つ午後の光あまねく　藤井　悦子

馬の引くヒコーキモウガに立つ兄の少年の日のふるさと棚田
飯だこのいいのこぼれて茹がけけり雨ひそやかに二月を終る

川柳

小林　正文　選

歳重ね果てる事ない夢の数　臼木すなえ

川柳に磨いてもらう脳の錆
久し振り聞くに聞けない君の名は　小川　一昭

たまったなあ、お金じゃなくて体脂肪
あれ取りに行ってこれ取りあれ忘れ　小出石美典

真っ直ぐに停めたつもりがまた斜め
不景気を忘れる集い河豚の鍋　桐村　佳苗

ひょっとこの顔して雑炊吹いている
初舞台ここは宮島海に酔う　小林　正文

ペンたこも柔らかくなり味が出る

二十才先を見据えて桜植え
氷点下動いていれば固まらず
無口だが心伝わるいい笑顔　中島　新一

肩の凝る話は聞かぬ事にする
泣き笑い言葉にならぬ合格日　林　嘉子

お正月年をやりたい年になる
赤と白まぜて桜の春そこに　百留津規子

愛猫背おい草を取るのも幸の内　横川　洋子

入賞おめでとうございます

■汐風川柳準大賞
バンザイも降参もする二本の手　桐村　佳苗

俳句

尾形　忍　選

あおあおと甕の蓮や冬温し
甕据はる朝の石庭霜の花　臼木すなえ

掘り起こされ土また眠る冬田かな
鈴なりの柿の重さや親鸞忌　尾形　忍

熱きお茶すする病床冬の朝
晦日蕎麦手に提げ父の帰りけり　小川　恵子

無人駅ひとり降り立つ寒さかな
雨戸繰る音の止みたり冬の月　尾形　康子

冬ざれや杖をたよりの麓道
青味さす藁の香りや注連作り　木下テル子

暮れてなほ遊ぶ一羽や浮寝鳥
初電話いとこの逆縁伝えくる　末久　正子

仔を宿す鹿に食まれて冬の薔薇
湖水背に透くる夕陽や欅枯る　竹下　恵子

日を返す寺の甍や初時雨
売り惜しむ空き家に雨や枯葎　霍野　廣由

夫の書の墨痕淋漓冬に入る
煮大根ほろりとくづし夫婦かな　永野ひとみ

湯豆腐や友の直言有り難く
海鳴りを遠くに啜る海鼠かな　原井みえ子

小春日や小寺にぎはふ親鸞忌
高々と重機のアーム注連吊す　藤本　正吾

句作尽き飛べない蝿と日向ぼこ
返り花明かり返らぬ犬連れて　三原　逸郎